

第2回稲沢市地域福祉計画策定委員会 会議録

日時：令和元年12月13日（金）午後1時30分

場所：稲沢市役所政策審議室

- 1 あいさつ
- 2 協議事項
 - (1) 地域福祉計画案について
 - (2) その他
- 3 その他

協議事項

(1) 地域福祉計画案について

- ・事務局：資料説明（計画案について）
- ・佐久間：意見交換会があったが、特筆すべきことがあったか。
- ・事務局（SRC）：各地区、他人との交流、災害時の避難を選ぶことが多かったのが特徴。また、平和では、ヨシヅヤが参加しており、企業が参加していると実現可能性
- ・児島：意見交換会に出たが、その場で急に言われても、意見を出しにくい。1回のみではなく、回数を重ねて実施したほうがいいと思う。その場で言った意見が計画に反映されるとなるとそのあたりは十分ではなかったのではないかと思った。
- ・児島：P34、目標数値、下がっている項目もあるが、そのあたりのフォローがどうだったのかを聞きたい。
- ・事務局：今回は、社協と一本化で前回のようなことがないように進めていきたい。
- ・委員長：推進体制、中間評価でその後のフォローをしていくという理解でよいか。
- ・事務局：推進体制どおりにやっていきたい。
- ・佐久間：P34、ボラ参加の部分は私もおかかわっている。惨憺たるものだが、当時のアンケートではぼらんていアに参加したいという人は多かった。しかし、諸事情により参加できないというのが現状だが、やりたい人は多いという現状。
- ・児島：交通安全のことをやっているが、参加者は興味があるから参加している。参加しない人に伝えることが大切だが、そのあたり
- ・委員長：アンケートのボランティアに関する結果を紹介してください。
- ・事務局：（SRC）
- ・委員長：ボランティアについて、前回は60%、今回は50%」だが、なぜ
- ・武田：アンケートからの目標設定は、年齢区分など、どうか
- ・事務局：アンケートは、中学生以上
- ・加藤：P34、民生、児童委員、30%以上は高いと思う。
- ・渋谷：P55の目標値の2つめ、いない人の割合ではなく、いる人の割合にしない理由は？
- ・事務局：伸ばすほうを指標とさせていただきます。
- ・佐久間：アンケートの回収率が低いことについてどうするかを考えていく必要があると思う。できるだけたくさんご回答いただくよう考えてほしい。
- ・事務局：回収率を上げたいと思うが、現状では50%前後。答えやすいようにしていき努力をしていきたい。

- ・委員長：P35：4つの円が交わるスペースはないの？
- ・武田：計画書ができた時に、どの程度の人に見ていただくことを想定して作っているのか？
- ・事務局：民生委員さんには配布、HPに掲載は予定している
- ・武田：完成したら、多くの市民に知っていただくことが大切なので、そのことも考えていってほしい。ビジュアルもうまく使って、見た人に伝わるように考えてほしい。
- ・児島：P17、市の計画を知っていない人が多いが現状。
- ・武田：計画を知っている人が増えれば、目標数値も向上するのではないかと思う。
- ・事務局：地域福祉計画は、市の福祉の上位計画に位置付けられているので、今まで以上に周知に努めていきたいと思う。

(2) その他

- ・事務局：今後のスケジュールについて
 - ：計画修正⇒12/23 からパブコメ
 - ：委員には、修正後の計画案を送付する。
 - ：2/3 に最終の委員会を開催する

3 その他

- ・ 次回（第3回）は、2月3日（月）、13:30 から予定している。